

## 学校応援プロジェクト 2021 年度活動報告

### 東大和市立第四中学校 キャンパス見学・キャリア教育プロジェクト

2022年3月9日(水)、東大和市立第四中学校の2年生を多摩キャンパスに迎え、2021年度キャリア教育プロジェクト最後のプロジェクトを実施しました。

今回のプロジェクトは、中学生に大学を知ってもらおうと同時に、新型コロナウイルスの影響により課外活動が満足に行えていない生徒たちに楽しんでもらいたいという先生方の思いにより形になったプロジェクトです。そのため、大学紹介や模擬授業、キャリア相談に加え、キャンパスツアー、アイスブレイク、昼食時間の相談会など、生徒の皆さんとより交流を深められる企画を盛り込みました。

プロジェクトでは、ミーティングを繰り返し、生徒の皆さんに楽しんでもらえるよう打ち解けるにはどうすれば良いか、何をテーマにすれば盛り上がるのか、時間をかけて検討・準備を行って当日に臨みました。

#### 〔当日のプログラム〕

1. 大学紹介
2. アイスブレイク
3. 模擬授業①
4. 模擬授業②
5. 昼食相談会
6. キャンパスツアー
7. キャリア相談



年明けからの感染状況を受け、直前まで大学での実施が危ぶまれていましたが、無事キャンパスでの開催が実現しました。生徒の皆さんの「楽しみ！」という言葉と笑顔を見て、私たち学生も笑顔になると共に緊張も解けていきました！

最初の大学紹介は、中学生が日ごろ体験することがない大学特有の大教室での受講です。まだ馴染みのない大学についての話ということでメモを取っている姿も見受けられました。

その後初めての試みであったアイスブレイクは、生徒の皆さんと大学生との心の距離を縮めることを目的にそれぞれのクラスに分かれて実施します。「きのこの山とたけのこの里論争」ではどちらがどれほど魅力的か、学生も生徒も同じ目線でそれぞれの意見を伝え合い、仲を深めました。

続いては、大学生による模擬授業です。それぞれの学生が大学で学んでいる内容をもとに授業をつくり、実施します。45分間の授業を2回受けてもらいましたが、「今までやったことない分野に触れることができ楽しかった。」「今日習ったことを家でも自分でやってみたい！」「授業があつという間に終わった！」と嬉しい言葉をもらえ、授業を行った学生もやりきった顔をしていました。

昼食時間を利用しての相談会は、生徒の皆さんとの趣味が合い盛り上がる班や好きな芸能人について盛り上がる班など、大学生としてではなく歳の少し離れたお兄さんお姉さんとして生徒の皆さんと会話を弾ませました。他にも手作りのお弁当を懐かしく思う大学生へお弁当の説明をする生徒や、好きなお弁当の具材についてなど昼食ならではの話題も上がりとても楽しかったです！



キャンパスツアーでは、それぞれの施設を学生がどう使っているかの様子を聞いて目を輝かせている生徒や、きょろきょろとしてキャンパスを堪能する生徒、積極的に学生に質問している生徒など、それぞれがキャンパスツアーを楽しんでいる様子が見られました。カメラ担当が手を振ると元気よく振り返ってくれたり、話しかけると「広くてとりあえずすごいです！」と笑顔で感想を言ってくれたり、素直で素敵な反応でカメラ担当も写真を撮っていて幸せな気持ちになりました。



最後のキャリア相談では、大学生から将来の進路のこと、大学進学のこと等の話を直接聞ける貴重な機会ということもあり、今までは笑顔だった生徒も真剣な顔で向き合い、将来についての質問が多く飛び交います。私たち学生も一つでも為になることを伝えよう、と出来る限りの話をしました。有意義な時間を過ごすことができ、15分×2回あったこの回も話したりなかったという声も上がるほどです。

一日の最後は、プロジェクトに参加した学生全員で生徒の皆さんをお見送りしました。バスに乗車する前に話をした学生を見つけ会話をしたり、バスの窓から笑顔で手を振ってくれたり、「ありがとう！」と言ってくれたり、最後まで素敵な生徒の皆さんでした！



一日がかりだった為、終了後の反省会では疲れた顔を見られましたが、それでも楽しかった、やってよかったと学生もやり切った表情で溢れていました。

今回はもちろん、今までもプロジェクトでも助っ人や代表として活躍して下さった四年生の皆さんは今回を最後にプロジェクトも大学も卒業です。最後はお疲れさま！ありがとう！今回も大成功！の拍手で締めくりました。



